

◎ 財政事情の公表

広島市告示第96号

地方自治法第244条第1項並びに広島市「財政事情」の作成及び公表に関する条例の規定により、本市の「財政事情」を次のように公表する。

昭和32年5月31日

広島市長 渡 辺 忠 雄

〔目 次〕

まえがき	1
1 財政の概況	1
2 昭和31年度予算及び収入支出の概況	3
(1) 予算の概況	3
(2) 収入及び支出の概況	4
(3) 市税充当の概況	5
(4) おもな事業の概況	6
3 市民負担の概況	
(1) 市税負担	
(2) 公債負担	
4 財産、公債及び一時借入金の概況	
(1) 財産の概況	
(2) 公債の概況	
(3) 一時借入金の概況	
む す び	

まえがき

昭和31年度予算の概要及び収入、支出の概況(昭和32年3月31日現在)についてその実情をお知らせし、市民の皆さんの賢明なる御批判と御理解をいただき、今後の市政運営に関し、なを一層の御協力をお願いする次第であります。

1 財政の概況

本市財政の推移につきましては、毎年二回公表してまいりましたのでよく御理解願っていることと存じます。

今回は昭和31年度予算の概要についてお知らせし、決算の概要については次回にお知らせいたしたいと存じます。

昭和31年度予算の編成にあたりましては、従来財政の再建に努めてまいりました方策を強力に推進し、財政の確立を図るため累増を予想される財政規模をでき得る限り圧縮して、公債費等の義務的諸経費の増加に対処いたしますとともに本市産業都市建設予算の計上に努力した次第であります。

おもな方策といたしまして、人件費関係では従来自然退職者の欠員不補充方針と、適正配置替により経費の節減を図つてまいつたのでありますが、31年度は積極的に200名の減員と国民健康保険実施に伴う職員100員の振替とを合せ300名の減員を計画いたしましたのと、職員の待遇改善、昇格108名等により事務能率の向上を図りまた、経常物件費におきましては、前年度実績の約2割程度の節減等相当思い切つた措置をとり事業予算の計上に努めたのであります。

その後、中山村、井口村の編入に伴います諸経費の追加、補助事業、起債事業の認証決定による補正、その他必要経費の補正を行つております。

追加補正をいたしましたおもなものは、次の表のとおりであります。

件 名	予 算 額
職員給与費	6,800,000円



号 外 第 4 号

発 行
昭和32年5月31日
(金曜日)

発 行 所
広 島 市 役 所
広島市国泰寺町三九

2 昭和31年度予算並びに収入支出の概況

(1) 予算の概況
イ 一般会計

(単位 千円)

Table with columns for '歳入' (Revenue) and '歳出' (Expenditure), including sub-columns for '当初予算額', '追加更正予算額', and '最終予算額'. Rows list various categories like '市税', '地方交付税', '歳入合計', etc.

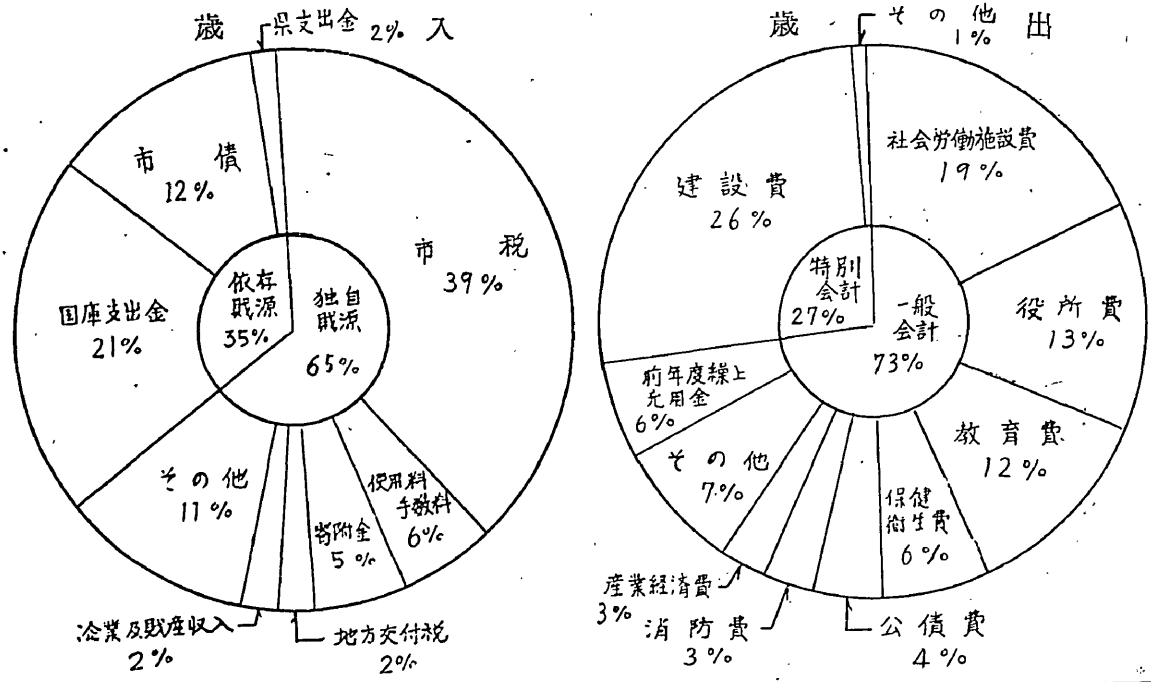
Table listing specific expenditure items and their amounts, such as '中山・井口村合併に伴う諸経費', '事務能率向上用機械購入費', '学校建設等教育関係経費', etc.

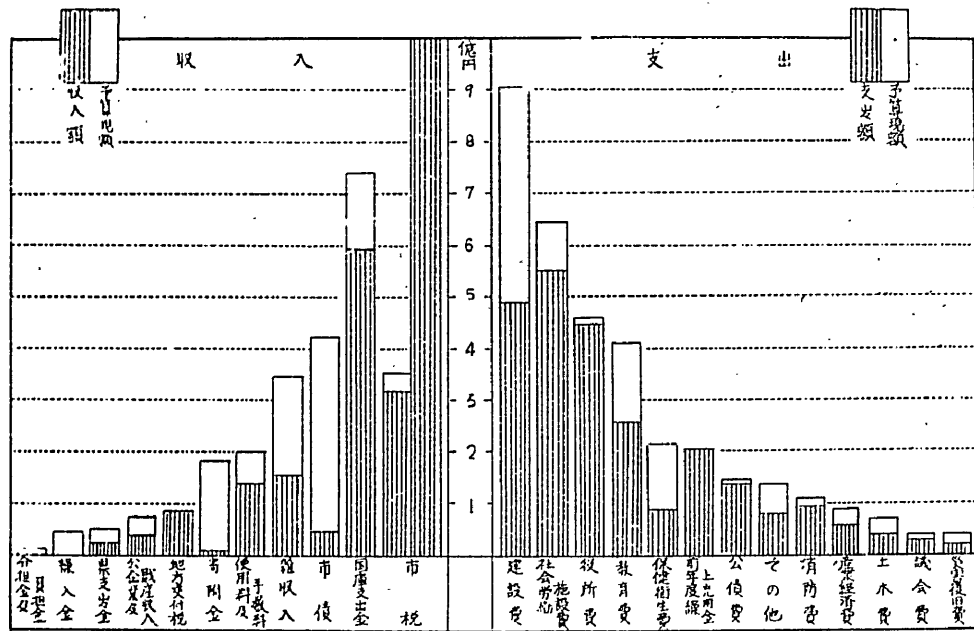
この間、昭和30年末施行になりました地方財政再建促進特別措置法に基きまして、この法律の適用を受けること... 昭和30年度末赤字額約255,000千円の赤字解消の年度計画といたしましては、次表のとおりであります。

Table showing the '赤字解消額' (Reduction of deficit amount) in thousands of yen for the years 昭和31年度 through 昭和35年度, with a total of 255,000千円.

財政の再建に必要な具体的措置といたしましては、人件費、物件費等の消費的経費を節減する反面、投資的経費の都市建設事業、住宅建設事業、学校建設事業等の重要事業の遂行に重点を置き、その他の経費は一般財源充当可能な限度におきまして、極力事業の遂行に支障ないよう意をもち、昭和31年度において、一般職員・臨時職員を...

歳入の増収事項といたしましては、市税の課税標準の捕そくと、徴収歩合の引上げ、滞納整理に努め、税外収入についても増収確保の強化に努めることにしております。以上の具体的措置により昭和31年度以降適正な財政運営を実施することにした次第であります。





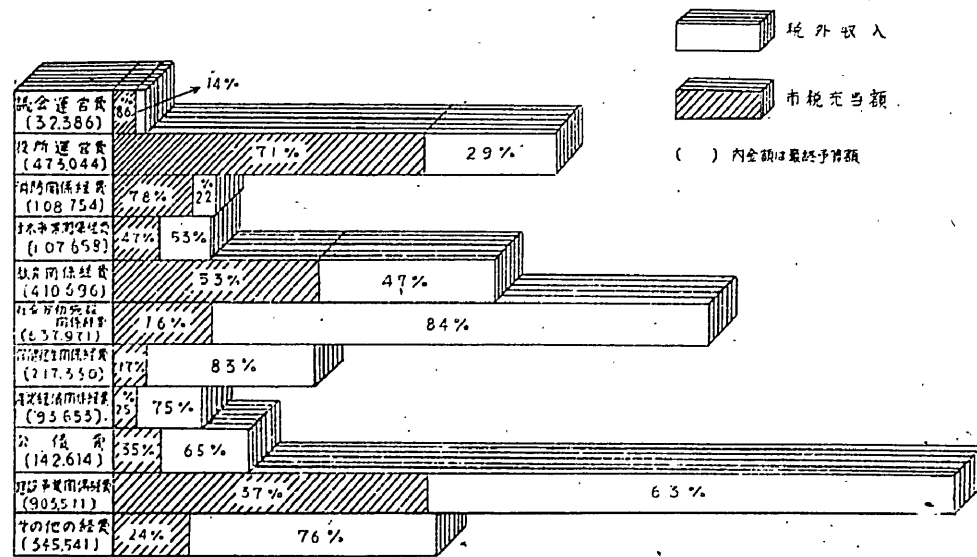
事業会計

(単位 千円)

会計別	最終予算額	自4月 至9月 収入額	自10月 至3月 収入額	収入計	自4月 至9月 支出額	自10月 至3月 支出額	支出計
公益質屋費	21,507	6,362	5,534	11,896	5,874	5,306	11,180
市民病院費	115,615	34,261	58,333	92,594	46,173	57,065	103,238
競輪事業費	533,353	36,503	214,006	250,509	16,988	201,924	218,912
合計	670,475	77,126	277,873	354,999	69,035	264,295	333,330

(3) 市税充当の概況

イ 各経費に充当されている市税の割合 (単位 千円)



事業会計

(単位 千円)

会計別	当初予算額	追加更正予算額	最終予算額	備考
公益質屋費	21,507	-	21,507	
市民病院費	107,615	8,000	115,615	
競輪事業費	434,740	98,613	533,353	
合計	563,862	106,613	670,475	

(2) 収入及び支出の概況

イ 普通会計

(単位千円)

費目	歳入			収入計	歳出			支出計	
	予算現額	自4月 至9月 収入額	自10月 至3月 収入額		予算現額	自4月 至9月 支出額	自10月 至3月 支出額		
市税	1,345,415	542,562	775,426	1,317,988	議会費	32,386	13,750	17,540	31,290
地方交付税	78,400	53,899	29,711	83,610	役所費	464,490	217,822	228,679	446,501
公企業及財産 収入	73,605	6,981	26,956	33,937	公平委員会費	412	168	211	379
分担金及負担金	13,563	-	-	-	消防費	108,754	45,257	47,055	92,312
使用料及手数料	195,014	57,438	79,570	137,008	土木費	75,343	16,095	20,377	36,472
国庫支出金	736,445	223,808	370,159	593,967	教育費	410,696	123,283	137,397	260,680
県支出金	45,772	9,065	12,544	21,609	社会労働施設費	637,971	260,475	295,260	555,735
寄付入金	186,995	4,035	△ 1,016	3,019	保健衛生費	217,353	35,519	60,671	96,190
繰入金	41,000	-	-	-	産業経済費	93,653	48,314	14,543	62,857
繰越金	5	1,316	-	1,316	財産費	18,153	6,850	4,380	11,230
雑収入	333,694	46,591	108,191	154,782	統計調査費	1,288	207	380	587
市債	423,250	-	39,092	39,092	選挙費	15,324	7,995	6,530	14,525
					公債費	142,614	64,854	73,754	138,608
					輸送費	3,960	2,165	1,352	3,517
					監査委員費	2,894	1,315	1,411	2,726
					災害復旧費	32,315	334	18,768	19,102
					諸支出金	278,866	214,368	17,704	232,072
					予備費	1,739	-	-	-
					建設費	903,511	204,276	281,964	486,240
					平和記念施設費	10,766	3,423	4,190	7,613
					用品調達費	11,117	3,417	4,921	8,338
					就職貸付資金	487	23	10	33
					奨学資金	2	-	-	-
					天満町外部落有財	1	1	-	-
					公会堂費	9,063	2,168	2,956	5,124
歳入合計	3,473,158	945,695	1,440,633	2,386,328	歳出合計	3,473,158	1,272,078	1,240,053	2,512,131

4. 財産、公債及び一時借入金の概況

(1) 財産の概況

(昭和32年3月31日現在)

区分	件数又は筆数	数量
土地	1,271筆	778,910・520坪
建物	2,707件	145,196・7558坪
基金資金	59件	3,549,532円

(2) 公債の概況

イ 借入先別市債現在高調(昭和32年3月31日現在)

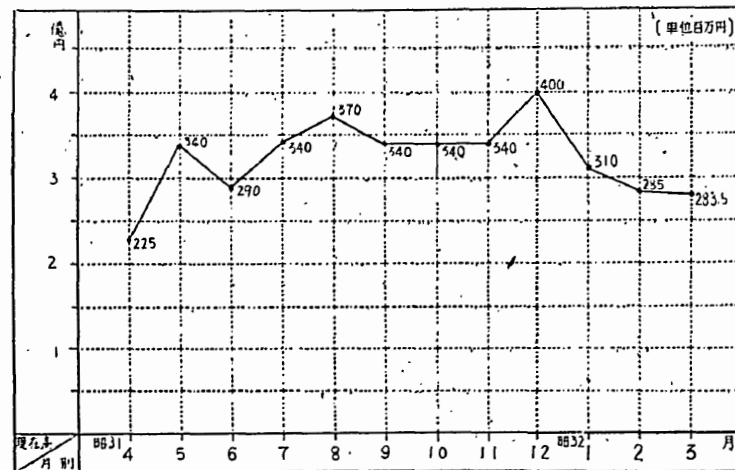
借入先別	当初借入額	既償還額	未償還額	百分比
大蔵省資金運用部	1,485,193	242,034	1,243,159	57%
郵政省簡易保険局	544,000	—	544,000	25%
交付公債	196,644	—	196,644	9%
銀行その他	298,245	97,474	200,771	9%
計	2,524,082	339,508	2,184,574	100%

ロ 費目別市債現在高調(昭和32年3月31日現在)

費目別	当初借入額	既償還額	未償還額	百分比
警察消防費	39,500	16,810	22,690	1%
土木費	564,743	51,780	512,963	24%
教育費	454,539	50,328	404,211	19%
社会労働施設費	668,916	116,970	551,946	25%
保健衛生費	361,562	48,691	312,871	14%
産業経済費	65,300	18,405	46,895	2%
災害復旧費	166,911	14,318	152,593	7%
戦災復興費	95,000	8,878	86,122	4%
その他	107,611	13,328	94,283	4%
計	2,524,082	339,508	2,184,574	100%

(3) 一時借入金の概況

イ 一時借入金の月別現在高調



3. 市民負担の概況

(1) 市税負担

イ. 昭和31年度市税の負担状況(予算)

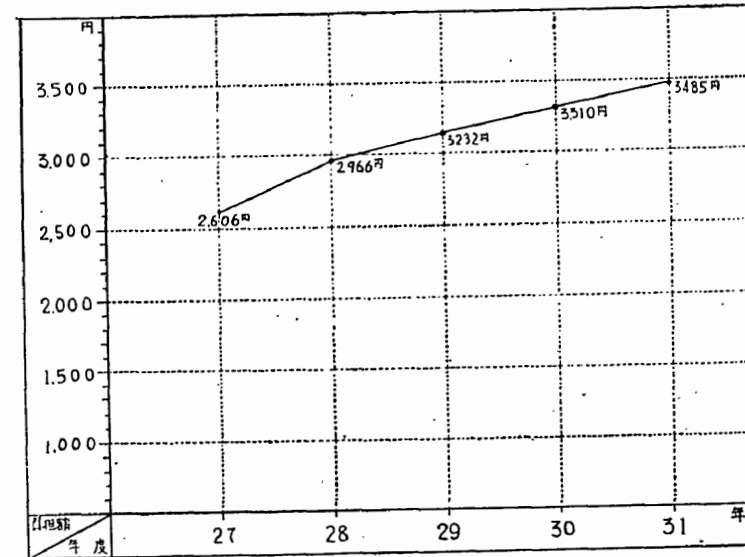
人口 385,990人

世帯数 100,539世帯

(昭和32年3月31日現在)

区分	予算額	一人当り負担額	一世帯当り負担額
市民税	516,689	1,337	3,139
固定資産税	514,470	1,333	5,117
自転車荷車税	15,697	41	156
市たばこ消費税	108,859	282	1,083
電気ガス税	135,898	352	1,352
木材引取税	12	—	—
都市計画税	50,760	132	505
旧法による税収入	3,030	8	30
計	1,345,415	3,485	13,382

ロ 市税の市民一人当り負担額調(各年度比較表)



(2) 公債負担 イ. 未償還公債の負担状況

(昭和32年3月31日現在)

費目別	未償還額	1人当り負担額	1世帯当り負担額	備考
警察消防費	22,690	59	226	
土木費	512,963	1,329	5,102	
教育費	404,211	1,047	4,020	
社会労働施設費	551,946	1,430	5,490	
保健衛生費	312,871	811	3,112	
産業経済費	46,895	122	466	
災害復旧費	152,593	395	1,518	
戦災復興費	86,122	223	857	
その他	94,283	244	938	
計	2,184,574	5,660	21,729	

口 財 政 調 整 資 金

借入先	借入額	償還額	残 額	借入年月日			償還年月日			利 率	備 考
				千円	千円	千円	昭年	月	日		
広島銀行	120,000	50,000	70,000	31.	4.	2	31.	6.	5	2.4	一部繰上償還
"	—	70,000	—	—	—	—	31.	6.	30	2.4	
"	40,000	40,000	—	31.	4.	2	31.	4.	10	2.4	
"	28,000	28,000	—	31.	4.	2	31.	4.	10	2.4	
"	35,000	35,000	—	31.	4.	2	31.	6.	30	2.4	
"	30,000	30,000	—	31.	4.	2	31.	6.	30	2.4	
"	40,000	40,000	—	31.	4.	30	31.	11.	2	2.3	
郵政省簡易保険局	40,000	40,000	—	31.	5.	11	32.	1.	31	1.8	
大蔵省資金運用部	25,000	5,000	20,000	31.	5.	17	32.	2.	14	1.8	一部繰上償還
"	—	20,000	—	—	—	—	32.	3.	9	1.8	
"	50,000	50,000	—	31.	5.	29	31.	6.	20	1.8	
広島銀行	50,000	40,000	10,000	31.	6.	28	31.	8.	22	2.3	一部繰上償還
"	135,000	—	135,000	31.	6.	30	—	—	—	2.3	
大蔵省資金運用部	50,000	20,000	30,000	31.	7.	18	31.	9.	10	1.8	一部繰上償還
"	—	30,000	—	—	—	—	32.	3.	9	1.8	
広島銀行	40,000	—	40,000	31.	8.	8	—	—	—	2.3	
郵政省簡易保険局	20,000	20,000	—	31.	8.	22	32.	3.	9	1.8	
"	10,000	10,000	—	31.	8.	22	31.	9.	25	1.8	
"	40,000	40,000	—	31.	11.	1	32.	1.	10	1.8	
大蔵省資金運用部	30,000	10,000	20,000	31.	12.	20	32.	1.	31	1.8	一部繰上償還
"	—	20,000	—	—	—	—	32.	2.	28	1.8	
郵政省簡易保険局	30,000	30,000	—	31.	12.	24	32.	3.	20	1.8	

ハ起 債 前 借 金

借入先	借入額	長期債へ借換 又は償還額	残 額	借入年月日			借換(償還) 年月日			利 率
				千円	千円	千円	昭年	月	日	
郵政省簡易保険局	20,000	—	20,000	32.	3.	29	—	—	—	1.8
"	9,000	—	9,000	32.	3.	29	—	—	—	1.8
"	16,000	—	16,000	32.	3.	29	—	—	—	1.8
"	30,000	—	30,000	32.	3.	29	—	—	—	1.8
"	8,500	—	8,500	32.	3.	29	—	—	—	1.8
"	15,000	—	15,000	32.	3.	29	—	—	—	1.8

む す び

以上が昭和31年度財政の概要であります。決算の状況につきましては、次回の公表の際、詳細に御説明いたすことといたします。

市民の皆さんも、本市発展に今一層の御協力をお願いする次第であります。